

警察庁と日本自動車連盟（JAF）は、4月20日～30日に調査したチャイルドシート使用状況を発表しました。

対象の1万3103人のうち使用は8675人

で利用率は、66・2%で昨

年と比べ2・1ポイント上昇しました。

しかし、3割強が不使用で、「車両シートにそのまま着座」「大人のシートベルト着用」などの状態でした。

また使用しても「ハーネス締め付

け不足」「座席ベルトの通し方間違い」「ハーネスのよじれ・ねじれ」など不適正な使用がありました。

チャイルドシートの非使用は、シートベルト同様死亡事故に直結する

チャイルドシートの使用

危険性があり、被害が増大する恐れがあります

す。一般道路、高速道路を問わず、すべての座席でシートベルトとチャイルドシートを着用して自分と子ども
の命を守りましょう。



交通安全クオモモ